

経過と実績

期間：令和元年 7月 1日～9月 31日現在

名 称	期間実績	令和元年度実績合計
ボランティア登録（個人）	8名	68名
ボランティア登録（グループ）	0グループ	15グループ
ボランティア派遣人数	554名	2235名

☆ この夏は例年に無く暑い日続き、各施設の納涼祭には多数の皆様のボランティア活動に協力いただき、本当に有り難うございました。

これから秋、冬に向かいますがお身体には十分留意して頂き、日々のボランティア活動や秋祭り、クリスマス等のボランティア依頼が多数あると思いますので協力の程よろしくお願い致します。



編集後記

月に一度、施設の入所の方達と一緒に生け花のお手伝いをさせて頂いています。

今月はどんな花かしらと、とても楽しみに会場に足を運んでくれます。

花を見て笑顔、完成した時の笑顔を見るのがとても楽しみです。

趣味を生かした活動に参加して下さい方、宜しくお願いします。

(田中正子)

いつでもボランティアさんを募集しています！

お気軽にお立ち寄りください。

ボランティアビューロー保健センター

川越市総合保健センター内地域活動室 3

〒 350-1104 川越市小ケ谷 817-1

☎ FAX 049-226-0118

開設日：月、水、金曜日

午前 10 時～午後 3 時

ボランティアビューロー だより

第 6 8 号 (2019.10.25 発行)



社会福祉法人川越市社会福祉協議会

ボランティアビューロー保健センター(川越市総合保健センター内)

ボランティア交流会を開催しました
 実施日：令和元年10月10日(木) 9:00～15:30
 視察先：(午前) 渋沢栄一記念館、旧渋沢邸「中の家」
 (午後) 養護盲老人ホーム「ひとみ園」

大型台風19号が近づく10月10日(木)、当日は風もなく素晴らしい秋空の下、参加人数総数24名にて上記行程通り実施しました。

近代日本経済の父と言われた渋沢栄一は1840年現在の深谷市血洗島の農家に生まれ、父親からは律儀さ人の思いやり、母親からは慈悲のこころを学び、後に実業界の最高指導者として活躍し、第一国立銀行を始め500余りの企業の設立に関わり、600以上の社会福祉事業に関わったと言われています。(一見の価値あり!!)

お昼のランチは渋沢栄一も好んで食べたと言われた深谷の郷土料理の煮ぼうとうを食して、皆満足の様。

午後の行程は養護盲老人ホーム「ひとみ園」の見学へと進みました。初めに院長さんから、これまでに自身が数々の苦勞された事を聞きました。三才の頃病気で失明し、虐められたこれまでの事を話されました。又十数校の大学に点字の受験をお願いに回り、何度断わられても諦めず行動した事を聞き、自分にはとても出来ないとしても感動しました。(相田)

— これからも皆さんに応えられる様、アドバイザー一同頑張りますので宜しくお願いします —



(渋沢栄一記念館前での集合写真)



(渋沢栄一記念館にて歴史の説明を聞く)



(旧渋沢邸内にて生き立ちを聞く)



(楽しいランチタイム)

特別養護老人ホーム「蔵の町・川越」の納涼祭に参加して！
 傾聴ボランティア登録 魚住 里美

傾聴ボランティアを始めて二年目となり、毎月の交流を心待ちしている中、納涼祭のお手伝いのお声掛けいただきました。

貴施設は、以前傾聴ボランティアでお邪魔し、娘は幼稚園の合唱で、息子は二年間夏休みボランティアで大変お世話になりました。今回のご縁もとても嬉しいものでした。

手作りの温かみのある、パチンコ台・射的・ヨーヨー釣りのお手伝いを交代でしました。皆さんのドキドキしながら楽しませていらっしゃる姿に、微力ながら私も参加している喜びを感じアツという間の時間でした。職員さん方は、浴衣、甚平姿で沢山の催し物を披露され、素敵な夏のひと時を過ごすことができました。

また是非参加させていただき、子供達にもボランティア活動の素晴らしさを経験してもらいたいと改めて思いました。

また、このような行事が盛大に開催され、多くの方々との交流の場となりますよう、これからも積極的にボランティアに参加したいと思います。

(今年もボランティアさんが元気に頑張っています)

